

したカメラで40分から60分間撮像し、その間のイメージ、排泄曲線、T<sub>1/2</sub>を検討した。[結果] 対照群7例(21.6±4.4歳)では、胃は速やかに描出され、排泄もスムーズで、排泄曲線のT<sub>1/2</sub>は11.0±1.7分であった。

[神経性食思不振症患者] 症例1：19歳の女性。1995年11月、震災のため親戚と同居したところから食思不振となり、1996年2月までに体重が10kg減少。食事は2割程度摂取するが、ほとんどを吐く状態であった。基礎代謝率：-24%，血清total T<sub>3</sub>：74ng/dl、血漿somatomedin C：197ng/mlと低値であった。胃排泄試験では胃からの<sup>99m</sup>Tc-DTPAの著しい排泄遅延を認めた。症例2：16歳高校生。将来の進路を家族に反対され、食思不振に陥った。同時に無月経となり、体重は1年間に9kg減少した。副食を中心に3割程度摂取。血清total T<sub>3</sub>：65ng/dl、血漿somatomedin C：218ng/mlと低値であった。当初、<sup>99m</sup>Tc-DTPAの胃からの排泄は遅延し、40分までの検査で頂値からのT<sub>1/2</sub>の算出は不可能であった。心理療法などの結果、患者の食事摂取量が4割程度まで回復した4か月後に再検したところ頂値からのT<sub>1/2</sub>は33分と、前回と比べて改善が認められた。[考察と結語] 試験食ではなく水を用いる胃排泄試験は、簡便で、嘔吐を繰り返す重度の神経性食思不振症でも実施可能である。病態の改善とともに検査所見も改善され、本症患者の病状把握に有用であると考えられた。

## 26. 食道シンチグラフィによる食道通過時間の検討

堤 英雄	長沢 昌史	外山 隆
田中 好男	尾崎 晋一	内藤 雅文
石橋 一伸	東 正祥	柏木 徹
(大阪厚生年金病院・内)		

今回、われわれは食道シンチグラフィを用いた食道通過時間の体位による変化および再現性について検討した。対象は肝硬変患者5例、健常者2例の計7例で、検査方法は、患者を3時間以上絶食させた後Tc-Sn colloid 37MBqを混入したミルクをストローで吸引させ、指示で一息で嚥下させてその動態をシンチレーションカメラで観察した。これを座位と臥位でそれぞれ4回ずつ計8回実施した。シンチレーションカメラは日立RC2600I、コリメータは低エネルギー汎用コリメータを用いた。有効視野は40cm×56cm

でマトリックスサイズは128×128とし、サンプリング時間は1フレームあたり0.25秒で240フレーム(1分間)収集した。関心領域は上部食道および下部食道に設定し、食道通過時間は各部位の時間放射能曲線のpeakに達する時間差で求めた。同一例の同一体位での食道通過時間の再現性を検討するために変動係数を算出するとともに食道通過時間の最大値と最小値の差についても検討した。

食道通過時間は臥位で6.1±0.9秒、座位で4.0±0.8秒で、臥位において有意に延長していた。食道シンチグラフィの再現性については変動係数は臥位では16.2±9.6%、座位では13.8±9.2%と両体位とも再現性に乏しく、体位による差を認めなかった。また、最大値と最小値の差も両体位間で有意差を認めなかっただが、どちらの体位が診断に有用であるかは判定できなかった。以上から、食道シンチグラフィによる食道機能の評価においては体位にかかわらず複数回の検査を実施する必要があると考えられた。

## 27. 副甲状腺腺腫摘出術後一過性に甲状腺中毒症をきたした2症例

日野 恵	池窪 勝治	檀 芳之
大塚 博幸	山口 晴司	伊藤 秀臣
増井裕利子	太田 圭子	尾藤 早苗
才木 康彦	(神戸市立中央市民病院・核)	
梶川麻里子	小林 宏正	石原 隆
森寺邦三郎	倉八 博之	(同・内分泌内)

[症例1] 37歳、女性。尿路結石にて受診。前頸部に横径5cmの甲状腺腫を触知。血清Ca 5.3mEq/l、intact PTH 130pg/mlと高値。甲状腺機能は正常であり、TgAb、MCHA、TGHA、TBIIなどの自己抗体は陰性であったが、Tgは51ngと軽度高値であった。副甲状腺腺腫摘出術を施行、術後血清Caは正常化した。[症例2] 47歳、女性。四肢の筋肉痛、左肩関節痛にて受診。横径5.5cmの甲状腺腫を触知。血清Ca 5.3mEq/l、intact PTH 103pg/mlと高値。甲状腺機能は正常であったが、TgAb、MCHA、TGHAは陽性であり、橋本病の合併と考えられた。副甲状腺腺腫摘出術後、血清Caは正常化した。

2症例ともに術後頻脈、微熱が出現したため甲状腺機能の再検査を施行。症例1ではFT<sub>4</sub> 2.38ng/dl、T<sub>3</sub>